

2024年10月9日

政党名
代表者名

非営利活動法人 北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会
理事長 佐伯浩明
102-0093 東京都千代田区平河町1丁目5番7-203
担当者 理事 山田文明 090-2287-8610

総選挙に際し、平壤にいる田中実さん、金田龍光さん救出方針のお尋ね

内外共に重大事態が展開するに加え、自然界の猛威も重なる中、重責を担われる毎日が続きますが、貴党が、万難を乗り越えて、国民の期待に応える政治をすすめてくださることを心からお願いし、期待する次第でございます。

私たちの団体は、1959年から1984年まで進められた北朝鮮帰還事業で北朝鮮に移住した9万3千余人の在日朝鮮人の方々（内約6千人は日本国籍を持つ日本人配偶者とその子供たち）に生じた人道被害を調査・研究し、被害者を救援することを目的に、1994年に設立されました。

北朝鮮による拉致問題については、北朝鮮政府による人権侵害としての共通性を重視し、早くから強い関心を持ち、拉致被害者家族とも連携し、救出運動にも連帯してきましたが、私たちの団体としては、拉致問題には協力・共同するというのが基本姿勢です。

2014年のストックホルム合意後、新たに北朝鮮政府から日本政府に平壤での生存が伝えられた二人の拉致被害者田中実さんと金田龍光さんについては、その事実が国民に知らされることはありませんでした。3・4年後になってから、その事実が政府関係者からリークされ、報道された結果、私たちも知ることとなりました。この重大事実にたいし、拉致問題にとりくむ団体では、特定失踪者問題調査会が熱心にこの二人の救出を訴える行動をされていますが、まだまだ拉致問題関係諸団体全体の動きとしては、十分な取り組みに達していません。国会においても、二人の問題を取り上げて熱心に質問し、行動してきたのは、有田芳生元議員以外では、ほんの限られた議員だけだと思います。主要政党の主張や活動の報道からも、残念ながら二人を救出するための真剣な努力が国民には見えないでいます。

そこで、私たちの団体としても、この問題がこのままであってはならないと判断し、総選挙に際して、平壤で生存している二人の拉致被害者田中実さんと金田龍光さんの救出について、主要政党の考え、方針を表明していただき、有権者の判断材料の一つにする必要があると考えました。

そこで、ご多忙な中であることは重々承知いたしておりますが、緊急を要する重大な拉致問題に対する国民への大切な情報提供であることに鑑み、別紙回答書にご記入いただき、10月21日（月）までに到着するべくご返送くださいますようお願い申し上げます。私たちのWeb上に貴党のご回答内容をそのまま公開させていただきます。どうかよろしくようお願い申し上げます。

ご回答の返送先はWebを管理している関西支部の下記住所へお送りくださいますようお願いいたします。

581-0868 大阪府八尾市西山本町7-6-5 しゃくなげビル3階
北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会 関西支部 山田文明

資料 特定失踪者問題調査会 HP から

田中実さん情報

生年月日 昭和 24(1949)年 7 月 28 日 失踪年月日 昭和 53(1978)年 6 月

勤務先であった神戸市東灘区の中華料理店「来大」の店主韓龍大に騙されてウィーンに行き、そこから北朝鮮に拉致された。田中さん拉致については韓龍大と同じ工作組織「洛東江」にいた張龍雲氏(故人)が明らかにした。日本政府は平成 17(2005)年 4 月 27 日、拉致被害者として認定したが、韓龍大及び同じ機関にいた曹廷楽など日本国内にいて拉致に関わったと思われる作業員への法的措置は行っていない。

金田龍光さん情報

生年月日 昭和 27(1952)年 失踪年月日 昭和 54(1979)年ごろ

金田さんは韓国籍。田中実さん(昭和 53 年に拉致)と同じ施設で育った。昭和 52 年ごろ、田中実さん拉致実行犯韓竜大が経営するラーメン店「来大」に就職。昭和 53 年に田中実さんを「来大」に紹介し、ともに働く。昭和 53 年、韓竜大の誘いにより、田中実さんがオーストリア・ウィーンに出国。半年ほどして、田中実さんが差出人になっているオーストリアからの国際郵便を受け取る。その内容は「オーストリアはいいところであり、仕事もあるのでこちらに来ないか」との誘いであった。田中さんの誘いを受け、打ちあわせと言って東京に向かったが、以後一切連絡がなく、行方不明となる。連絡がないことを不思議に思った友人が、この間の事情を知る韓竜大に再三説明を求めたが、「知らない」と繰り返す。その後失踪した 2 人を知る友人たちの間で「2 人は北朝鮮にいる」との噂が広まり、韓竜大に近づくものがいなかった。「救う会兵庫」は平成 14 年 10 月に韓竜大、15 年 7 月にその共犯である曹廷楽についての告発状を兵庫県警に提出している。

< 政党からの回答用紙 >

お尋ねに対する貴党の回答をお書きください。

I 平壤で生存していることが判明した田中実さん、金田龍光さんへの対応に関する貴党の考え、方針について、下記の該当する項目の番号に○印をお付けください。

- 1 わが党の考え、方針をIIに記入する。
- 2 わが党の考え、方針は、現在作成途上であり、確定した後に発表、連絡する。
- 3 政府から正式に2人の情報が発表された後に、わが党の考え、方針を発表する。
- 4 外交上の重要問題であり、現時点では、わが党の考え、方針の発表は控える。
- 5 上記以外の下記の理由で、わが党の考え、方針の発表は控える。

控える理由

(Iで項目1を選択された政党様に、ご記入をお願いいたします。)

II 貴党のお考え、方針をお書きください。